



令和7年6月30日

市政記者クラブ 様

## 環境局地域環境対策部

担当課長(環境影響評価・化学物質) 吉開 (TEL 972-2676)  
大気環境対策課長 足立 (TEL 972-2678)  
地域環境対策課課長補佐(水質地盤) 白木 (TEL 972-2675)

## 令和6年度 ダイオキシン類調査結果について

本市では、ダイオキシン類対策特別措置法(以下「法」という)の規定に基づき、ダイオキシン類の環境調査及び発生源調査を行っています。

このたび、令和6年度の調査結果をとりまとめましたのでお知らせします。

- ・環境調査の結果は、すべて環境基準を達成しました。
- ・発生源調査の結果は、すべて基準に適合していました。

### 1 環境調査結果の概要

法第26条の規定に基づき実施した環境調査結果は、すべて環境基準を達成しました。

| 調査項目 |       |          |    | 調査<br>地点数           | 調査結果                             | 環境基準                                  | 評価               |
|------|-------|----------|----|---------------------|----------------------------------|---------------------------------------|------------------|
| 大気環境 |       |          |    | 3                   | 0.014～0.023pg-TEQ/m <sup>3</sup> | 年間平均値で<br>0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下 | 達成               |
| 水環境  | 公共用水域 | 水質       | 河川 | 6                   | 0.031～0.22pg-TEQ/L               | 年間平均値で<br>1pg-TEQ/L 以下                | 達成               |
|      |       |          | 海域 | 3                   |                                  |                                       |                  |
|      |       | 底質       | 河川 | 6                   | 0.86～30pg-TEQ/g                  | 150pg-TEQ/g 以下                        | 達成               |
|      |       |          | 海域 | 3                   |                                  |                                       |                  |
|      |       | 水生生物(魚類) |    | 1                   | 0.83pg-TEQ/g                     | —                                     | —                |
|      | 地下水   |          | 2  | 0.022～0.049pg-TEQ/L | 年間平均値で<br>1pg-TEQ/L 以下           | 達成                                    |                  |
|      | 土壌環境  |          |    |                     | 2                                | 0.068～1.4pg-TEQ/g                     | 1,000pg-TEQ/g 以下 |

※水生生物(魚類)には環境基準が定められていない。

毒性等量(TEQ)は、最も毒性の強いダイオキシンの毒性に換算した値である。

1pg(ピコグラム)とは、1兆分の1gをいう。

## 2 発生源調査結果の概要

### (1) 行政検査結果について

事業者の排出基準の遵守状況を確認するため、排出ガスでは3施設、排水では1排水口で行政検査を実施しました。その結果、すべて排出基準に適合していました。

| 種別   | 調査対象数 | 測定結果                                    | 排出基準       | 適合状況 |
|------|-------|-----------------------------------------|------------|------|
| 排出ガス | 3施設   | 0.00012～0.11<br>ng-TEQ/m <sup>3</sup> N | 施設により異なる   | 適合   |
| 排水   | 1排水口  | 0.0032pg-TEQ/L                          | 10pg-TEQ/L | 適合   |

※1ng(ナノグラム)とは、10億分の1gをいう。

### (2) 事業者測定結果について

法第28条の規定に基づき、事業者は、毎年1回以上排出ガス、排水及びばいじん等に含まれるダイオキシン類の測定を行い、その結果を市長に報告することとされています。

排出基準との適合状況を見ると、排出ガス、排水及びばいじん等すべて基準に適合していました。

なお、測定結果の未報告は、排出ガス、ばいじん等について1施設ありました。

#### ア 排出ガス及び排水の事業者測定結果

| 種別   | 報告数 | 測定結果                                      | 排出基準       | 適合状況 |
|------|-----|-------------------------------------------|------------|------|
| 排出ガス | 31  | 0.00000017～2.0<br>ng-TEQ/m <sup>3</sup> N | 施設により異なる   | 適合   |
| 排水   | 10  | 0.000027～0.38<br>pg-TEQ/L                 | 10pg-TEQ/L | 適合   |

#### イ ばいじん等の事業者測定結果

| 種別        | 報告数 | 測定結果              | 処理基準      | 適合状況 |
|-----------|-----|-------------------|-----------|------|
| ばいじん及び燃え殻 | 17  | 0～2.9<br>ng-TEQ/g | 3ng-TEQ/g | 適合   |

#### ウ 未報告施設

| 特定施設の種別 | 排出ガス | ばいじん等 |
|---------|------|-------|
| 廃棄物焼却炉  | 1    | 1     |

## 3 今後の対応

引き続き常時監視を行い、環境基準の達成状況を把握していきます。また、法に基づき、工場・事業場への規制指導を行い、測定結果が報告されていない事業者に対しては、適切に指導していきます。

## 4 その他

詳細な調査結果については、名古屋市公式ウェブサイトに掲載しています。

市政情報▶分野別の計画・指針・調査結果▶ごみと環境保全

▶環境保全関係の計画・調査結果・施策▶ダイオキシン関係調査・資料

▶ダイオキシン類調査結果（環境調査・発生源調査）

(<https://www.city.nagoya.jp/shisei/category/53-5-22-10-1-0-0-0-0-0-0.html>)

